

第1回矯正運営の在り方研究会 議事要旨

1 開催日時等

日 時：令和7年8月7日（木）午後2時から同4時まで

場 所：法務省14階会議室

出席者：

＜構成員＞掛川委員、小池委員、佐々木委員、谷井委員、東本委員、成瀬委員、
平山委員、正木委員

＜矯正局職員＞日笠矯正局長、大竹大臣官房審議官（矯正担当）、山本総務課長、
吉弘成人矯正課長、山本参事官、鈴木参事官ほか

2 議事等

- ・本研究会の設置等について
- ・「矯正の概要」について

3 委員意見等

- ・本研究会の正式名称を「矯正運営の在り方研究会」とすることについて、委員の承認を得た。
- ・拘禁刑の導入に関連して、刑務官に対するソーシャルワーク等の知見習得や意識改革に向けた体系的な研修と支援が必要であるとの意見、対象者の支援ニーズを的確に把握するには対象者と長く関わる刑務官の役割が重要となるはずであるとの意見などが述べられた。
- ・職員の業務負担を改善する必要があるとの意見、リクルート活動について戦略を精緻化することや他職種と意見交換することが重要であるとの意見などが述べられた。

4 次回予定

第2回の日程は、調整の上、おって決定する。